【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第２区分
【発行日】令和7年3月17日(2025.3.17)

【国際公開番号】WO2024/009470
【出願番号】特願2024-531856(P2024-531856)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｌ 21/683(2006.01)
Ｈ０１Ｌ 21/677(2006.01)
Ｈ０１Ｌ 21/20(2006.01)
Ｈ０１Ｌ 21/268(2006.01)
Ｂ６５Ｇ 49/07(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｌ 21/68　　Ｎ
Ｈ０１Ｌ 21/68　　Ａ
Ｈ０１Ｌ 21/20
Ｈ０１Ｌ 21/268　　Ｇ
Ｂ６５Ｇ 49/07　　Ｃ

【手続補正書】
【提出日】令和6年12月24日(2024.12.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００７２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００７２】
以下、説明のため、上面視において、メイン浮上ユニット１０を６つの領域６０ａ～６０ｆに分ける。具体的には、メイン浮上ユニット１０が第１の領域６０ａ～第４の領域６０ｄと、プロセス領域６０ｅと、通過領域６０ｆとを備えている。第１の領域６０ａは、－ｘ側かつ＋ｙ側の角（図７における左上角）を含む矩形状の領域である。第２の領域６０ｂは、＋ｘ側かつ＋ｙ側の角（図７における右上角）を含む矩形状の領域である。第３の領域６０ｃは、＋ｘ側かつ－ｙ側の角（図７における右下角）を含む矩形状の領域である。第４の領域６０ｄは、－ｘ側かつ－ｙ側の角（図７における左下角）を含む矩形状の領域である。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００７４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００７４】
メイン浮上ユニット１０の＋ｙ側の半分の領域（図７の上半分の領域）は、－ｘ側（図７の左側）から順に、第１の領域６０ａ、プロセス領域６０ｅ、第２の領域６０ｂとなっている。メイン浮上ユニット１０の‐ｙ側の半分の領域（図７の下半分の領域）は、＋ｘ側から順に、第３の領域６０ｃ、通過領域６０ｆ、第４の領域６０ｄとなっている。
【手続補正３】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図７
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図７】

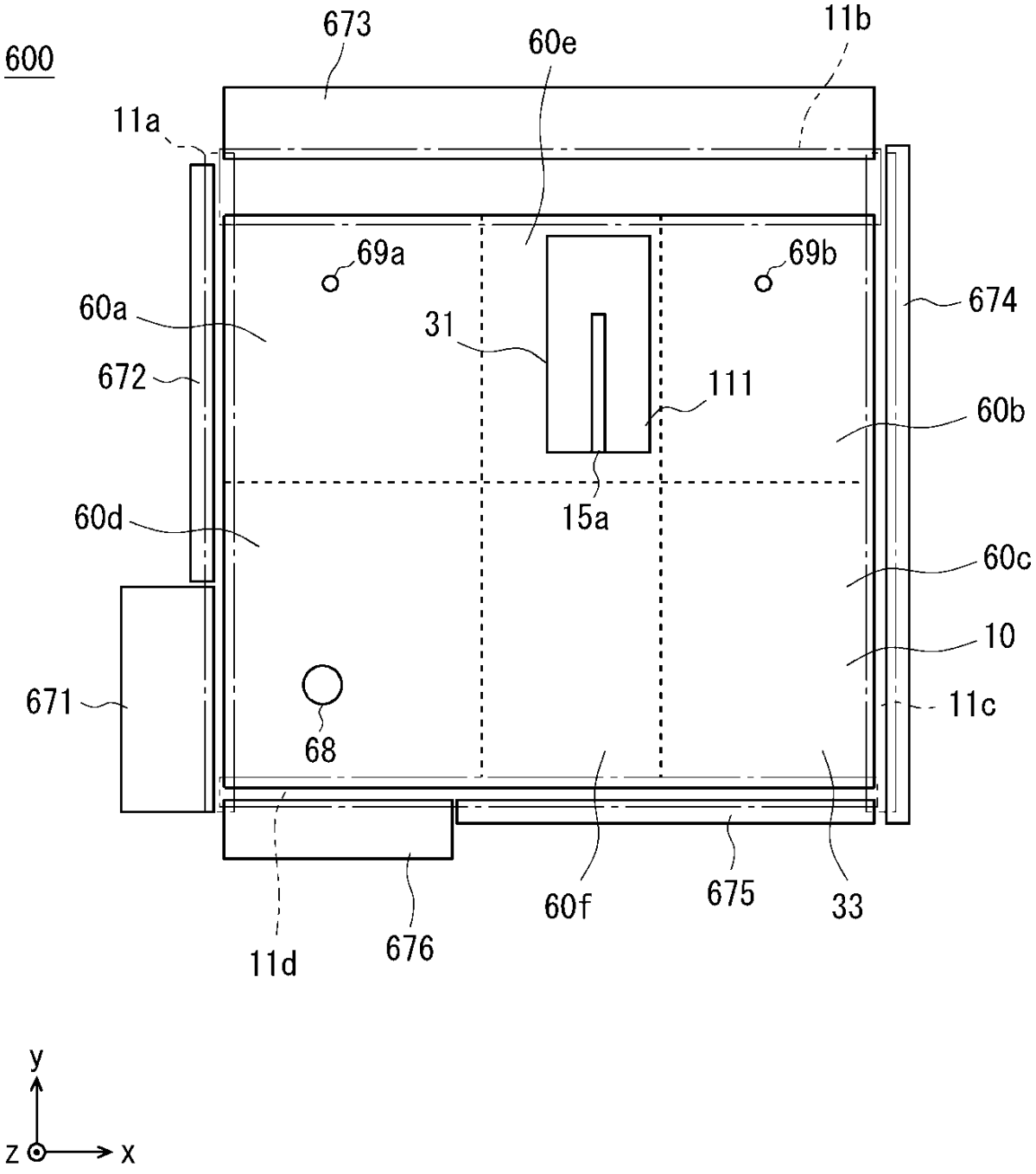

600
673
60e
11b
11a
69a
69b
60a
31
674
672
111
60b
15a
60d
60c
10
671
68
11c
11d
676
60f
675
33
y
z
x

Fig. 7